

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



秋田県横手市

秋田森林管理署湯沢支署

人口 78,788人 (R8.1.31現在)

面積 692.80km²

市町村の木 りんご

市町村の花 さくら

秋田県南部に位置する横手市は、東の奥羽山脈・西の出羽丘陵に囲まれた横手盆地に位置しており、県内では2番目に人口が多い自治体です。

8市町村が合併して誕生した横手市には、それぞれの地域に根付いた伝統行事が数多くあります。毎年8月に「横手送り盆まつり」が開催され、江戸時代に飢饉による餓死者を供養したことを始まりとする屋形舟の繰り出しでは、各町内で作った屋形舟が、花火を背景に激しいぶつかり合いを見せます。



送り盆まつりの屋形舟繰り出しは圧巻です

また、横手市は県内でも特に豪雪地帯として知られ、その雪を活かした「かまくら」は、約450年もの歴史がある伝統です。かまくらの中には、江戸時代から水神様をまつっており、小正月行事として親しまれてきました。現在では「横手の雪



「横手の雪まつり」のかまくら。2026年は、2月13日・14日に開催します

まつり」などでかまくらを楽しむことができ、かまくらが行われる2月第2金曜日・土曜日には、中に子どもたちが入って、「はいってたんせ」「おがんでたんせ」と言いながら、あまえこ（甘酒）やお餅をふるまいます。

そして、冬を越した豊富な雪解け水は、横手の「んめもの（美味しいもの）」を支えます。県内有数の穀倉地帯として、「あきたこまち」や「サキホコレ」をはじめとした美味しいお米はもちろん、リンゴやブドウ、スイカなどの果物、ビール作りにはかかせないホップも生産していて、まさに農産物の宝庫。発酵文化もさかんで、日本酒やいぶりがっこも横手市を紹介する上では欠かせません。



リンゴは8月下旬から12月にかけて多品種を味わえます

9月下旬には「横手やきそばフェスティバル」と題し、オリジナルレシピを食べ比べられるイベントも行われ、様々な「食」と「農」が、横手市に訪れた皆様のお腹を満たします。



太くてもちもちのゆで麺が特徴の「横手やきそば」

四季折々の景色、そして「んめもの」を堪能できる横手市に、ぜひ来てたんせ～！

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



お問い合わせ先：お問い合わせ先：横手市観光おもてなし課 Tel. 0182-32-2118